


アフガニスタン気候変動対策事業（第2期）

<p>対象国・地域</p>	<p>アフガニスタン・イスラム共和国 ヘラート州4郡、タハール州4郡（計2州8郡）</p>
<p>事業概要 （経緯・背景）</p>	<p>アフガニスタンは、1970年代から続く他国との紛争や内紛によって、経済や社会インフラが壊滅的な被害を受けていることに加え、近年は、気候変動がもたらす自然災害によって、人々は深刻な人道危機にさらされています。特に、国民の7割が暮らす農村部では、住民の8割が農業に生計を依存していますが、深刻さを増す干ばつと繰り返す洪水は、人々から土地と家畜を奪い、家屋、公共インフラ、道路など、人々の生活のあらゆる面に甚大な影響を及ぼしています。1980年から2015年までの自然災害による死亡者数は100万人あたりに換算すると、1,150人と世界で2番目に多く、その半数は地理的条件や気象に関連した災害であることが報告されています（世界銀行）。</p> <p>こうした状況を踏まえ、日本赤十字社は2020年から、国際赤十字・赤新月社連盟と協力し、アフガニスタン赤新月社が主体となって行う5か年の事業を開始しました。第1期支援事業（2020～2025年）の最終評価では一定の成果が確認された一方、イランやパキスタンからの新規帰還民の増加、女性の参画促進、生計支援の市場連携強化などの課題が指摘されています。これを受け、同国における喫緊の人道ニーズに対応するため、2025年から第2期支援事業を実施しています。</p>
<p>事業期間</p>	<p>令和7（2025）年10月1日～令和12（2030）年6月30日</p>
<p>場所・対象</p>	<p>アフガニスタン・イスラム共和国 ヘラート州4郡、タハール州4郡（計2州8郡）</p>  <p>The map displays the provinces of Afghanistan: Badakhshan, Balkh, Badkhabh, Faryab, Sar-e Pol, Samangan, Baghlan, Panjshir, Nuristan, Kunar, Laghman, Nangarhar, Parwan, Kapisa, Bamiyan, Wardak, Kabul, Herat, Ghor, Daykundi, Ghazni, Paktia, Khost, Farah, Urozgan, Zabol, Paktika, Nimruz, Helmand, and Kandahar. Red circles highlight Herat and Takhar provinces, with blue labels 'ヘラート州' and 'タハール州' pointing to them. Another blue label '首都カブール' points to Kabul. An inset map shows Afghanistan in orange, with labels for 'アフガニスタン', 'パキスタン', and '日本'. A scale bar indicates 0, 2000, and 4000 km.</p>

<p>目的 (上位目標)</p>	<p>気候変動による自然災害リスクが特に高い対象地域において、学校を含む地域社会及び経済的に弱い世帯の防災・減災能力及び生計の安定性を高め、地域全体のレジリエンスを強化する。</p>
<p>事業目標</p>	<p>目標 1 学校を含む地域社会が、気候変動に起因する自然災害リスクを評価・特定・優先順位付けし、災害への対応能力を向上させる。</p> <p>目標 2 自然災害や気候変動の影響を受けやすい貧困世帯に対し、生計手段の強化・多様化を通じて生計の安定を図る。</p>
<p>活動内容</p>	<p>1. 防災・減災活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災マップ及び地域・学校安全計画の策定 ・防災訓練、救急法研修、災害対応キットの配備 ・参加型保健衛生研修 (PHAST/CHAST) <p>2. 生計支援活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市場調査に基づく生計・ビジネススキル研修 ・女性 (未亡人等) を対象とした職業訓練 ・バウチャー制度を活用した起業支援 ・耐乾性作物 (ピスタチオ等) を中心とした植樹 (約 20 万本) <p>3. 組織・人材強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アフガン赤職員・ボランティアの育成及び活動支援
<p>事業費総額</p>	<p>約 288,000 千円)</p>